

玉川学園創立95周年記念特別展

イコンにであう

—キリスト教絵画のみかた—



カサウカヤの聖母マリヤ ロシア 18世紀

2024

2025

10/21 (月) ▶ 1/19 (日)

【開館時間】 9:00 ~ 17:00 (入館は 16:30 まで)

【休館日】 土曜日、日曜日、祝日

11/14 (木)・20 (水)、12/24 (火) ~ 1/5 (日)

※ ただし以下の日は開館します

11/4 (月)・9 (土)・10 (日)・16 (土)・30 (土)

12/1 (日)・14 (土)・15 (日)・22 (日)

1/11 (土)・18 (土)・19 (日)

【入館料】 無料 (事前予約不要)

玉川大学教育博物館

〒194-8610 東京都町田市玉川学園 6-1-1
小田急線「玉川学園前」駅下車 南口より徒歩約 15 分
電話 042-739-8656 Eメール museum@tamagawa.ac.jp



博物館 HP

95th
Anniversary
Tamagawa
1929-2024

イコンにであう

—キリスト教絵画のみかた—

イコン (icon) とは、「像」を意味するギリシア語のエイコン (eikōn) に由来する呼称です。広義にはキリスト教の聖像全般を含みますが、狭義には東方正教会において崇敬される板絵の聖像画をさします。このイコンは、ビザンティン帝国 (東ローマ帝国) の時代に高度な発達をとげ、東方正教会の布教とともに各地にひろまりました。東方正教会を信奉するギリシア、ロシアや東ヨーロッパ諸国などでは、イコンの制作がさかんにおこなわれ、人々の信仰生活と密接にむすびついてきています。

当館は、ロシアとギリシアのイコンを中心とする 100 点あまりのイコン・コレクションを有しています。このコレクションは本学園の教育活動に資するために、1979 年の創立 50 周年記念事業の一環として収集を開始したものです。本学園の創立 95 周年を記念する今回の特別展では、当館所蔵のイコンの優品を多数展示し、それぞれの主題や表現の特色、見どころなどをわかりやすく解説することで、イコンがもつ独特の美と魅力を紹介します。

イコンにであい、その美と魅力にふれることができるこの機会に、ぜひご来館ください。



マンディリオン ロシア 1600年前後



聖三位一体(至聖三者) ロシア 16世紀



パントクラートルのキリスト ギリシア 1600年前後

関連イベント

◆ 記念講演会①

「イコンに祈る—ウクライナ戦争をキリスト教はどう考えるのか—」

11月30日(土) 14:00～15:30 (13:30 開場) ※ 参加費無料・申込不要

講師：角茂樹氏 (玉川大学客員教授・元駐ウクライナ特命全権大使)

会場：玉川学園中学校校舎講堂 (教育博物館内からご入場いただけます)

◆ 記念講演会②

「イコンのみかた—東方正教会の美術にであう—」

12月15日(日) 14:00～15:30 (13:30 開場) ※ 参加費無料・申込不要

講師：瀧口美香氏 (明治大学商学部准教授・ビザンティン美術史研究者)

会場：玉川学園中学校校舎講堂 (教育博物館内からご入場いただけます)

◆ ワークショップ「テンペラ画を描いてみよう」

イコンの制作に用いられた卵テンペラによる着色、金箔貼りなどの技法を体験しながら、簡単な絵画制作をおこないます。

12月14日(土) 14:00～16:30 (13:30 開場)

講師：金子みずぎ氏 (玉川学園高等部美術科常勤講師)

相原太恵氏 (玉川学園中学部美術科非常勤講師)

会場：玉川学園中学校校舎 B101 教室

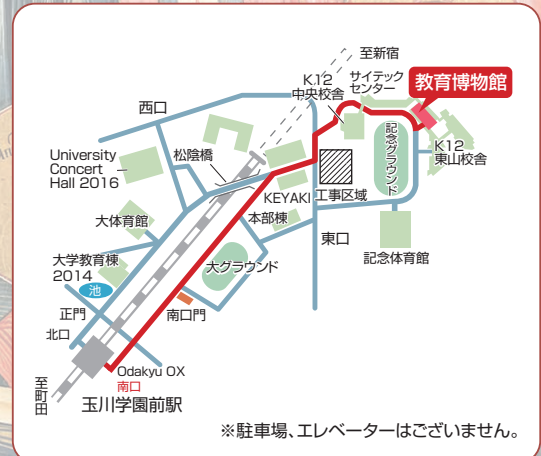
定員：30名 (おおむね中学生以上の方が対象です) 参加費 (材料費)：500円

※ 申込方法などの詳細は、当館ホームページをご覧ください。

◆ ギャラリートーク 当館学芸員が展示の見どころを解説します。

11月4日(月)、12月20日(金)、1月17日(金)

各回 14:00～15:00 ※ 参加費無料・申込不要



※ 諸般の事情により、会期や展示作品などに変更が生じることがございます。最新情報は当館のホームページでご確認ください。